

令和5年度



白井まるわかり決算

市では、市民の方々に市の財政状況について、もっと知って頂きたいと考えています。そこで、市の決算額を1,000万円に置き換えて家計簿にし、皆様の生活と比較できるように工夫してみました。

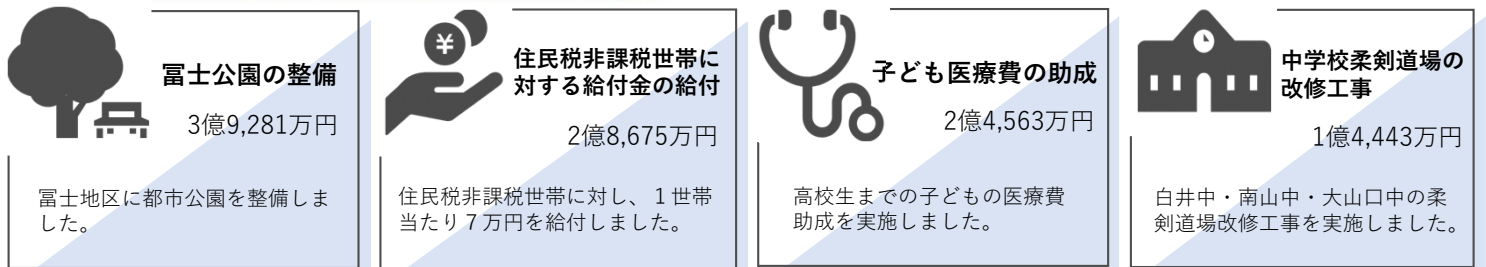
市の会計を家計簿で表すと...



今年の市の決算を家計簿で表すと、年収は1,000万円、支出は960万円となり、差引の40万円は次年度に使うことになります。収入面では「給与」「親からの援助」により家計を成り立たせており、支出面では「食費」「医療費」「家や車の修理費」などが大きな割合を占めています。今後、医療費や子どもへの仕送りの増加が見込まれることから、その他の支出を見直すなど、固定費を減らすために家計をやりくりする必要があります。

令和5年度に実施した主な事業

※以下実額になります。



健全化判断比率 ～健康カルテ～

(単位: %)

	白井市	国が定める基準	
		早期健全化基準	財政再生基準
健康度			
実質赤字比率	-	12.95	20.00
連結実質赤字比率	-	17.95	30.00
実質公債費比率	4.8	25.0	35.0
将来負担比率	44.2	350.0	-

・実質公債費比率…市の実質的な公債費の負担の度合い

・将来負担比率…一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率

教えて！なし坊

Q そもそも決算ってなに？

A 市の1年間の収入と支出の実績のことを決算っていうんだよ！

Q 貯金に比べて借金が多いけれど大丈夫なの？

A 将来世代に過度な負担を残さないように配慮しているよ。
借金（地方債）には毎年の財政負担を平準化して、現在の市民と将来の市民の負担を公平にする機能もあるんだ！



市では行政運営について、市民の方々に知って頂くために「なるほど行政講座」を行っています。財政についての講座もありますので、さらに詳しく知りたい方は御活用ください。

